【免責事項】本資料は、元アーカイブ室職員が情報共有を目的に調査・執筆した歴史的資料であり、現在の国立天文台の公式見解を示すものではありません。資料は作成当時の背景を尊重し、当時の表現のまま掲載しています。そのため紙面内の資料提供の案内等を含め、現在は提供できない場合や資料が現存していない場合がありますのでご了承ください。掲載写真や記述に関し、著作権・肖像権等の観点から不都合がある場合は、お手数ですが archive-desk__at__ml.nao.ac.jp (__at__ は@に置き換えてください)までご連絡ください。速やかに確認し、非公開等の対応をとらせていただきます。

アーカイブ室新聞　（2008 年 6 月 13 日　第 22 号）

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室　中桐正夫

＊　先の記念写真は寺尾寿教授在職満 25 年祝賀会とわかる

アーカイブ新聞第 18 号に、初代東京天文台長で 31 年間台長職にあった寺尾寿を中心に左にご母堂、右に奥方を配し、浜尾新東大総長、山健次郎前東大総長、早乙女清房次期台長、平山信、平山清次、木村栄、一戸直蔵などそうそうたる人々が写った記念写真（写真 1）を発見したことを紹介した。この写真をいろいろな人に見てもらい、その由来を調べていたところ、この写真は、寺尾寿の教授在職満 25 年祝賀会の記念写真であった。

写真　1

この写真の祝賀会は明治 42 年（1909 年）6 月 5 日に催されたもので、写真の場所は東京大学附属植物園であった。この祝賀会の報告が天文月報第 2 巻第 4 号 44 ページに掲載されている。この記事には開催日が 6 月 6 日としているが、これは間違いである事が判明した。その全文を次に載せる、漢字の一部は当用漢字にしたが、出来るだけ原文に忠実に写した。

寺尾教授在職満 25 年祝賀会（天文月報第 2 巻第 4 号から転載）

前号雑報欄にて報せし如く、本会会長寺尾博士の同僚友人門下生等の発起にて、前月 6 日大学附属植物園に於て、同博士と家族とを招して祝賀会を催せり。報を聞いて参会するもの浜尾大学総長、山川前総長、古市、高松、辰野各大学名誉教授、添田興業銀行総裁、團琢磨氏を始めとし、眞野、福原両局長及松井、桜井、青山、渡邊各分科大学学長、教授、助教授其他朝野の名士、同郷者等 170 名に及び、浜尾男爵を座長として、入場の際配布し

たる次第書の順序に依り開会されぬ。第一に藤澤博士起て祝辞を述ぶ大要左の如し。
「寺尾教授の同僚を代表して祝詞を述ぶる前先ず委員を代表して祝賀会計画の概要を報ぜん、
抑寺尾君は本務たる大学教職の傍、物理学校の為に、同郷学生の為に、其他幾多青年子弟の為に、数十年一日の如く訓育に盡瘁せられしを以て、是等薫陶を受けたる人々、大学の門弟一同及同僚友人相集りて、君が在職満 25 年に相当するを機として祝賀の催しを企て資金を募集せしに､未だ結了に至らざるも今や応募人員 616 名を算し金額 2200 円に達せり、其中 1100 円は寺尾君の同意を得て、同君に最関係深き天文学会に寄贈し、其残余を以て少許の記念品を購入し之を博士に呈し、且油畫二面を調整して一面は天文台に、一面は之を博士に呈することとせり。
寺尾君は安政 2 年卯の 9 月福岡県筑紫郡住吉村に生る、幼時は藩校修猷館に学び常に同輩を抜んで麒麟児の稱あり、後村上塾に入り令弟亨君及井上哲二郎君等と共に外国語を学習せり。明治 6 年君郷里を出でて横浜に来り叔父某君の膝下にありて、高島学校に遊び仏語を習ふ、其十月終に上京して東京外国語学校に入り、次いで開成学校に入学して、11 年終に優等の成績を以て同校物理学科を卒業す、翌 12 年海外留学の命を受け仏国巴里に遊び天文学及数学を修行しリサンシェー、エ、シャンス、マテマチックの学位を得て帰朝せられ、直に東京大学の教務に従事せしが、17 年 6 月 19 日即ち 25 年前東京帝国大学の教授に任ぜられたり。
21 年海軍省、内務省及大学の三天文台を合して理科大学附属天文台となすに際し、寺尾君は其台長となりて、事実の経営に、学術の研究に貢献せらるること少なからず。22 年巴里に開設したる測地学万国会議には本邦委員として之に列席し、其後 31 年測地学委員会の設立さるるや君は其委員長たり、教員検定試験には常に其委員なり。又同志と東京物理学校を創立して理学の普及を企て、筑前学友会に副会長としては育英の道を講ずる等、公に私に其勲績枚挙に遑あらず。
寺尾君に３弟あり。法科大学教授亨博士、広島病院長澄川徳君、及台北地方官法官小野隆太郎君と云ふ皆当代の名士なり、かく一家 4 人有為の人才を出せること、全く賢明なる母堂が教導宜しきを得たるに外ならず、母堂は君の先考寺尾喜平太君の配にして、先考蚤世の後専ら遺児扶養の為に心血を注がれたるなり。母堂今尚矍鑠壮者を凌ぐ今日此席に列せられたるは特に慶賀に堪えざるなり云々。」
次に添田法学博士は概要左の祝辞を述ぶ。
「同郷者を代表して述べんと欲せしことは、既に藤澤博士の祝辞中に尽されたれば。重複せざる範囲に於て聊か所感を述べん、由来九州は尚武の気象に富める土地にして多く慷慨悲歌の士を出すと雖ども、長く同一の事業に従事するは其長所にあらず、筑前人も素より其圏内にあれど博士は四圍の事情に拘らず物理学、数学の如き学科に其身を委ねられしは、実に大英断且大卓見にして、是れ博士の今日ある所以なり、此高徳は施いて筑前学生に及ぼし其気風を一変するに至れり云々。」

次に東京数学物理学会代表者として同会委員長長岡博士の祝辞朗読の後、本会副会長平山博士は天文学会を代表して左の祝辞を朗読せり。

日本天文学会会長理学博士寺尾寿閣下の理科大学教授在職25年の祝賀に際し謹で満腔の敬意を表す

回顧すれば閣下が夙に天文学の進歩と普及とを圖るが為め学会設立の必要を説かれしは実に十有余年の前に在りき然れども当時時機の未だ熟せざるものあり之が設立を見るに至らざりしも閣下は乃ち専心一意力を根本の培養に尽され徐々として時運の促がす所を待つものの如くなりしに果たせる哉41年に至りて学会の一たび設立せられ閣下の推されて会長とならるるや爾来僅々1年有余の短日月を以てして会員既に700名を算し日に盛況を呈するの観あるに至れり是れ偏に会長閣下の指導誘掖其宜しきを得たるに由らずんばあらず閣下の学会に於けるや誠実懇到洵に学会の柱石として景仰の情信頼の念殊に切ならざるを得ず。学会の閣下に負う所や此の如く至大なり然るに今又図らずも祝賀会の発起人諸氏が資金一千有余円を割きて之を学会に寄付せられしあり思ふに是れ亦閣下が高徳の然らしむ所にして学会が茲に閣下の余沢を受けたるは会員一同の最も感謝するところなり。

終りに臨んで閣下が邦家の為め斯学の為めに自愛せられ殊に創立日尚浅き学会の為めに今後も永く擁護の力を添へられんこと切望の至りに堪へざるなり

次に木村博士は理科大学出身門人総代として、山下安太郎氏は東京物理学校出身門人総代として、松下俊雄氏は東京物理学校同窓会京阪地方会員総代として祝辞朗読ありて後、蘆野海軍教授は記念品を博士に奉呈せり、記念品は資金の一部を以て調達したる金屏風1雙、東洋美術大観及黒田、和田両画伯の丹精になれる博士の肖像画等なり。終りに平山助教授は地方よりの祝電を朗読す、此に於て博士は起て概略左の如き答辞を述べられる。

「先刻藤澤博士の述べられし如く、幼にして父を亡ひたる上、家貧しく兄弟も多かりければ､泰西の学術に身を委ねんこと望む能はざりしも、横浜なる叔父の助力に依り僅に洋学の一端を窺ふことを得、後政府の補助を得て開成学校を卒業し仏国に留学するを得たり、かく国家に負う所至大なる故に、就職の後は其学びたる所を以て、専心後進の扶掖に勉め国家に報ゆるあらんを期せり、而して報国の事未だ万分の一に達せざるも却て朝廷より官等位階の殊遇を受け益々負荷の重きを加へけるに、歳月は徒に流れてはや 25 年に満ちけり、今又盛んなる祝典を挙げられ、善美の記念品の贈恵を受け、慚愧感激謝する所を知らず云々。」

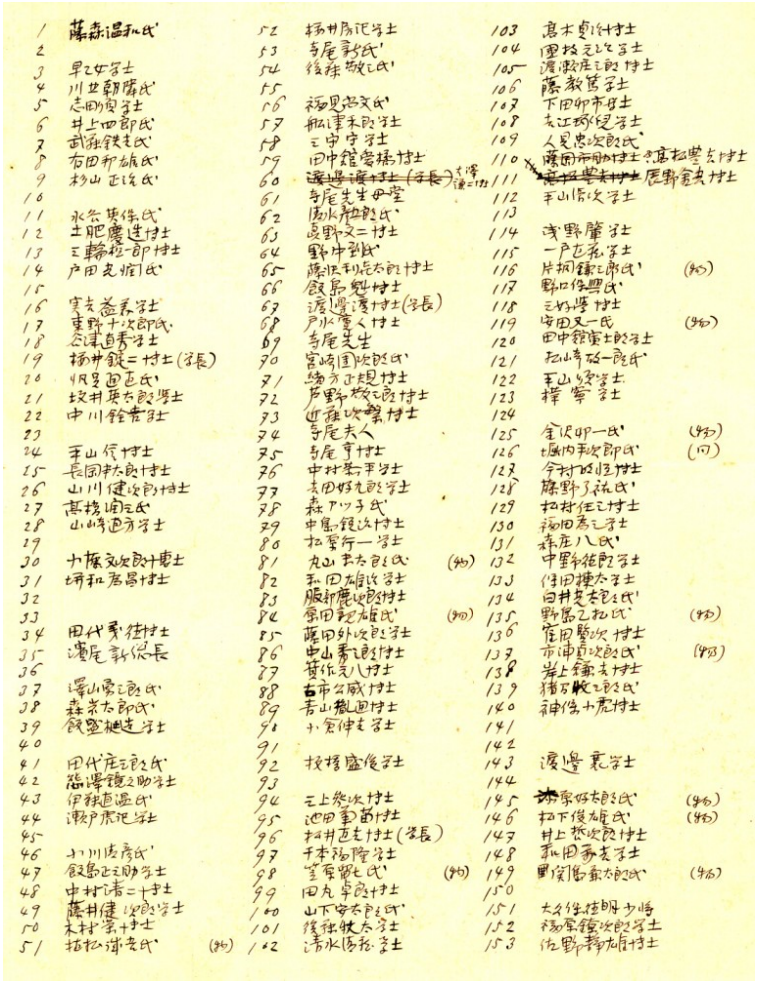
右にて祝賀式を終り、次に庭前に於て参列者一同の記念撮影ありて後余興能狂言を始む、余興終りて祝宴に移る卓上浜尾男爵は盛んに博士の学才の深遠と功績の偉大とを頌し、尚天文学の教導攻究に就て、天文学の事業経営に就て寺尾教授の殊力に待つ所甚多きを附言し、博士の為に祝盃を挙げ一同之に和し、賓主歓を盡して散会せるが、近頃になき盛会なりき。（田代謹記）

この記事に添付された寺尾寿の写真２と記念に贈られた絵の写真３が次のしれぞれの写真である

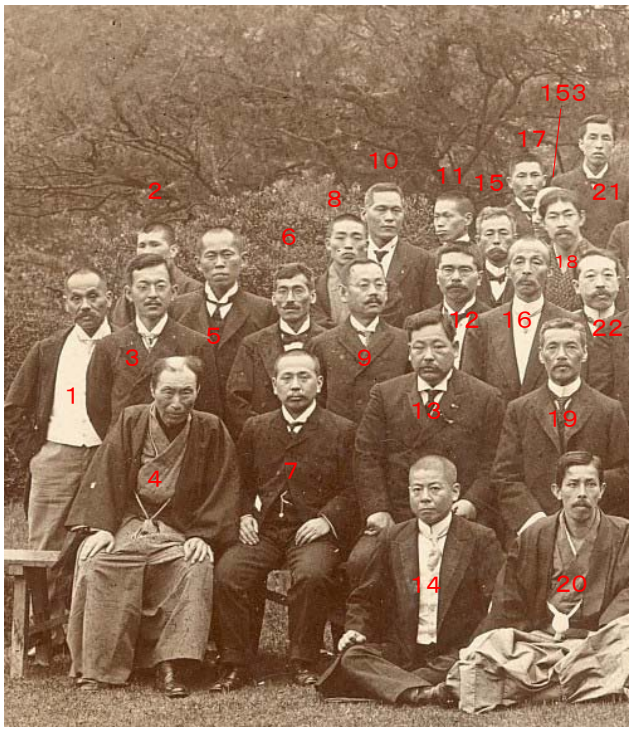
写真　2

写真　3

そして、写真と一緒に保管されていた人物の一覧表である。



上記リストでは読みにくいので参列者の写真の人物と名前を同定したものが写真２、３、４、５である。またその次に参列者について調査したものを掲載します。



1:藤森温和
2:
3:早乙女清房学士
4:川並朝隣
5:志田順学士
6:井上四郎
7:武藤鉄吉
8:右田邦雄
9:杉山正治
10:
11:水谷英保
12:土肥慶造博士
13:三輪桓一郎博士
14:戸田光潤
15:
16:実吉益美
17:東野十次郎
18:谷津直秀学士
19:桜井錠二博士(学長)
20:帆足通直
21:坂井英太郎博士
22:中川銓吉学士
153:佐野静雄博士

23:
24:平山信博士
25:長岡半太郎博士
26:山川健次郎博士
27:高橋潤三
28:山崎通方学士
29:
30:小藤文次郎博士
31:坪和為昌博士
32:
33:
34:田代箋往博士
35:浜尾新総長
36:
37:澤山勇三郎
38:森岩太郎
39:飯森梃造学士
40:
41:田代庄三郎
42:熊沢鏡之助学士
43:伊藤直温
44:瀬戸虎記学士
45:
46:小川清彦
47:飯島正之助学士
48:中村清二博士
49:藤井健次郎学士
50:木村栄博士

51:植松誠吾
52:桜井房記学士
53:寺尾新
54:後藤敬三
55:
56:福見尚文
57:船津禾郎学士
58:三守守学士
59:田中館愛橘博士
60:大澤謙二博士
61:寺尾御母堂

62：清水彦五郎
63：真野文二博士
64：野中到
65：藤沢利喜太郎博士
66：飯島魁博士
67：渡邊渡博士（学長）
68：戸水寛人博士
69：寺尾寿
70：宮崎園次郎
71：緒方正規博士
72：芦野敬三郎博士
73：近藤次繁博士
74：寺尾夫人
75：寺尾亨博士
76：中村恭平博士
77：吉田好九郎学士
78：森アツ子
79：中島鋭治博士
80：松原行一学士
81：丸山末太郎
82：和田雄治学士
83：服部鹿次郎博士
84：原田親雄
85：藤田外次郎学士
86：中山秀三郎博士
87：箕作元八博士
88：古市公威博士
89：青山胤通博士
90：小倉伸吉学士
91：
92：板橋盛俊学士
93：
94：三上参次博士
95：池田菊苗博士
96：松井直光博士（学長）
97：千本福隆学士
98：笠原留七
99：田丸卓郎博士
100：山下安太郎
101：後藤牧太学士
102：清水清捻学士
103：高木貞治博士
104：国枝元治学士

105：渡瀬庄三郎博士
106：藤　教篤学士
107：下田卯一博士
108：吉江琢児博士
109：人見忠次郎
110：高松豊吉博士
111：辰野金吾博士
112：平山清次学士
113：
114：浅野　肇学士
115：一戸直蔵学士
116：片桐鎌三郎
117：野口保興
118：三好　学博士
119：安田又一
120：田中館寅士郎学士
121：松崎故一郎
122：平山　順学士
123：樺　寧　学士
124：
125：金沢卯一
126：堀内平次郎
127：今村昭恒博士
128：藤野了祐
129：松村任三博士
130：福田為三学士
131：森　庄八
132：中野祐郎学士
133：保田棟太学士
134：白井光太郎
135：野島乙松
136：窪田賢次博士
137：市浦定次郎
138：岸上鎌吉博士
139：猪間収三郎
140：神保小虎博士
141：
142：
143：渡邊　襄学士
144：
145：漆原好太郎
146：松下俊雄
147：井上哲次郎博士
148：和田藤吉学士
149：関島兼太郎
150：
151：大久保徳明少将
152：福原鐐太郎
153：佐野静雄博士

以下は、この寺尾寿教授在職満 25 年祝賀会記念写真に登場するお名前の分かった人たちについて、調べたものである。この調査は、近藤雅之、木下宙、谷川清隆、中桐が行ったものである。

寺尾寿　在職 25 年祝賀会記念写真名簿

1909 年 3 月 6 日　於：退学附属植物園（天文月報第 2 巻第 4 号 44 頁　明治 42 年 7 月号）

１：藤森温和

２：

３：早乙女清房学士　東京天文台在職期間：明治 35 年 7 月～昭和 11 年 8 月

台長期間：昭和 3 年 3 月 31 日～昭和 11 年 3 月 31 日

４：川立朝隣 . . . 川並　？

５：志田順学士 . . .　地球物理・地震学　京都大学理学部　「志田数」で知られる

６：井上四郎　　東京天文台在職期間：大正 9 年～昭和 7 年 2 月

７：武藤鉄吉　　木下：数学者？　近藤：日本天文学会会員

８：右田邦雄　　近藤：有田邦雄　日本天文学会発起人の一人

９：杉山正治　　創業期の陸地測量部で活躍

１０：

１１：水谷英保

１２：土肥慶造博士　　医学博士、東京大学皮膚科、近藤：皮膚科東大医学部

１３：三輪桓一郎博士　数学者、東大助教授、後に学習院教授

東京物理学講習所設立発起人の一人

１４：戸田光潤　天文台職員（1902-1938）近藤：東京天文台

１５：

１６：実吉益美　近藤：実吉益養　物理

１７：東野十次郎

１８：谷津直秀学士　　東大動物学教室の七代教授

１９：楢井錠二博士（学長）　近藤：桜井錠二博士　科学　東大理学部長　東京物理学校？

２０：帆足通直　　天文台職員　1899-1919　明治 32 年　～　大正 8 年 2 月

２１：坂井英太郎博士 . . . 数学者らしい　数学者　近藤：数学

２２：中川銓吉学士 . . . 数学者らしい　　数学者　近藤：数学　東大

１５３：佐野静雄博士　　数学者　　近藤：物理　東大

２３：

２４：平山信博士　東京天文台在職期間：明治 23 年 7 月～昭和 7 年 1 月

台長期間：大正 8 年 10 月 9 日～昭和 3 年 3 月 31 日

２５：長岡半太郎博士

２６：山川健次郎博士　　近藤：前総長　物理

２７：高橋潤三　　天文台職員　1899-1928　近藤：東京天文台

２８：山崎通方学士　近藤：山崎直方　地理　東大

２９：

３０：小藤文次郎博士　　地質学者

３１：垪和為昌博士 . . . はが。化学者

３２：

３３：

３４：田代箋往博士

３５：浜尾新総長　文部大臣（1897～1898 年）、東大総長（1893～1897 年、1905～1912 年）

３６：

３７：澤山勇三郎　　数学者　近藤：数学　東京物理学校

３８：森岩太郎　　数学者

３９：飯森梃造学士

４０：

４１：田代庄三郎　　天文台職員　1893-1911, 1922-1936　近藤：東京天文台
明治 26 年 9 月～明治 44 年 10 月、大正 11 年 3 月～昭和 11 年 4 月

４２：熊沢鏡之助学士

４３：伊藤直温　　数学者？

４４：瀬戸虎記学士　　一高校長

４５：

４６：小川清彦 . . . 天文台職員.　日本書紀に使われた暦の分析で知られる.
近藤：東京天文台

４７：飯島正之助学士　　1889 年（明治 22 年）7 月、星学科

４８：中村清二博士　　物理学者（田中館愛橘に学ぶ）　近藤：物理　東大

４９：藤井健次郎学士　生物学者

５０：木村栄博士　明治 25 年～明治 32 年 9 月、初代緯度観測所長、第 1 回文化勲章受章者

５１：植松諫吾　　近藤：植松誠吾

５２：楢井房記学士　　近藤：桜井房記

５３：寺尾新　　寺尾寿の長男

５４：後藤敬三　　近藤：日本天文学会会員

５５：

５６：福見尚文 . . . 理科大学星学科　明治４２年７月卒　近藤：東京天文台
大正 11 年 10 月～昭和 20 年 10 月
台長事務取扱　昭和 14 年 6 月 27 日～昭和 16 年 3 月 31 日

５７：船津禾郎学士

５８：三守守学士　　物理学者、数学者、東京物理学講習所設立者
近藤：日本天文学会会員

５９：田中館愛橘博士　近藤：物理　東大

６０：大澤謙二博士　　医学者

６１：寺尾御母堂

６２：清水彦五郎　　文部官僚

６３：真野文二博士　　機械工学　　近藤：局長

６４：野中到　　気象学者　近藤：物理、気象、　気象台　富士山山頂
６５：藤沢利喜太郎　　博士 ... 数学者　近藤：数学　東大
６６：飯島魁博士
６７：渡邊渡博士　　（学長）　東大　〇科大学長
６８：戸水寛人博士　法学者、政治家、日露戦争開戦時に「七博士意見書」を提出
６９：寺尾寿　初代東京天文台長　明治 16 年(1883 年)3 月～大正 8 年（1919 年）10 月
　　台長期間：明治 21 年 6 月 2 日～大正 8 年 10 月 9 日
７０：宮崎園次郎　近藤：宮崎国次郎　or　宮崎団次郎
７１：緒方正規博士　　医学者　近藤：医学？　東大
７２：芦野敬三郎博士 ... 理科大学星学科卒　明治２１年７月　第一回。平山信と同期
　　近藤：天文　水路部　海軍教授
７３：近藤次繁博士　　医学者
７４：寺尾夫人
７５：寺尾亨博士 ... 法学者。寺尾寿の弟　近藤：東大　法科教授
７６：中村恭平博士　　東京物理学講習所設立発起人の一人
７７：吉田好九郎学士　　寺尾寿と多くの中学数学の教科書を執筆
７８：森アツ子
７９：中島鋭治博士　　工学、近代水道の父
８０：松原行一学士　　化学者　近藤：化学東大
８１：丸山末太郎　　近藤：丸山米太郎
８２：和田雄治学士 ... 天文月報に記事を書いている　気象・海洋学者
　　東京物理学講習所設立発起人の一人
８３：服部鹿次郎博士　　土木工学者
８４：原田親雄
８５：藤田外次郎学士　　数学者
８６：中山秀三郎博士　　土木工学者
８７：箕作元八博士 ... 歴史学者。有名な家系　近藤：化学？
８８：古市公威博士　　土木工学者　近藤：東大名誉教授
８９：青山胤通博士　　医学者　近藤：医内科　東大医学部長　明治天皇侍医
９０：小倉伸光学士 .. 小倉伸吉。理科大学　星学科　明治４１年７月卒。天文月報
　　天文台職員　1908-1918　近藤：小倉伸吉　天文　水路部
　　明治 41 年　～　大正 7 年
９１：
９２：扳橋盛俊学士　近藤：板盛俊
９３：
９４：三上参次博士　歴史学者（日本史）　近藤：数学　歴史

９５：池田筆苗博士 . . . 菊苗。「味の素」製造法の発明者　近藤：化学　味の素発明

９６：松井直光博士(学長). . . 直吉。理科大学の学長？

近藤：松井直吉　東大　〇科大学長

９７：千本福隆学士　　数学者、東京物理学講習所設立発起人の一人

９８：笠原留七

９９：田丸卓郎博士 . . . 物理学者。ローマ字論者。　近藤：物理　東大　ローマ字論者

１００：山下安太郎　　化学者？数学者？　近藤：東京物理学校出身門人代表

１０１：後藤牧太郎学士 . . . 後藤牧太。物理

１０２：清水清捻学士　　近藤：清水清蔵で学会名簿にある

１０３：高木貞治博士 . . . 数学者.　類体論.　「解析概論」の著者

近藤：数学　東大

１０４：国枝元治学士 . . . 理科大学　星学科明治３１年７月卒　近藤：天文　文理科大？

１０５：渡瀬庄三郎博士　　動物学者

１０６：藤　教篤学士

１０７：下田卯一博士　　近藤　物理　広島高校

１０８：吉江琢児博士 . . . 数学史や→数学者　近藤：数学　東大　天文台に吉江文庫あり

１０９：人見忠次郎

１１０：高松豊吉博士　　化学者　近藤：東大名誉教授

１１１：鹿野金吾博士 . . . （辰野金吾）　東京駅, **大阪市中央公会堂**を設計した建築家

近藤：辰野金吾　建築　東大名誉教授　辰野隆、父

１１２：平山清次学士　明治 32 年 10 月～昭和 3 年 7 月

１１３：

１１４：浅野　肇学士

１１５：一戸直蔵学士 . . . 理科大学　星学科　明治３６年７月卒

１１６：片桐錬三郎 . . . 片桐鎌三郎

１１７：野口保興　　地理学者？

１１８：三好　学博士　　植物学者

１１９：安田又一

１２０：田中館寅士郎学士

１２１：松崎故一郎　　天文台職員（在職期間不詳）

１２２：平山　順学士 . . . 平山信の兄　近藤：物理　東大

１２３：樺　肇　学士 . . . 樺 寧.

１２４：

１２５：金沢卯一　　数学者

１２６：堀内平次郎　　数学者　　近藤：日本天文学会会員

１２７：今村昭恒博士　　近藤：今村明恒　地震　東大、気象台

１２８：藤野了祐　　寺尾寿と多くの中学数学の教科書を執筆
１２９：松村任之博士 . . . 松村任三（じんぞう）　植物学者
１３０：福田為三学士
１３１：森　庄八
１３２：中野徳郎学士　1899 年（明治 32 年）7 月星学科卒業
１３３：保田棟太学士　東京物理学講習所設立発起人の一人
１３４：白井恭太郎　　近藤：白井光太郎
１３５：野島乙松
１３６：窪田賢次博士
１３７：市貞定次郎 ...　市浦定次郎　近藤：市浦定次郎
１３８：岸上鎌吉博士　　動物学者
１３９：猪召収三郎　　近藤：猪間収三郎　会員名簿にあり
１４０：神保小虎博士　　地質学者
１４１：
１４２：
１４３：渡邊　襄学士　　近藤：日本天文学会会員
１４４：
１４５：漆原好太郎
１４６：松下俊雄　　近藤：東京物理学校同窓会代表
１４７：井上哲次郎博士 . . . 哲学者　近藤：哲学　東大　同郷人
１４８：和田藤吉学士
１４９：関島兼太郎
１５０：
１５１：大久保徳明少将　　1912 年 12 月 26 日：陸軍中将・旅順要塞司令官
１５２：福原りょう次郎学士　近藤：福原鐐次郎　局長
１５３：佐野静雄博士　　数学者？　近藤：物理　東大